

46TH SAPPORO INTERNATIONAL SKI MARATHON



VENUE

DAIWAHOUSEPREMIST DOME

10KM・5KM・3KM

2026.2.8
SUN

主催 札幌市、健康・体力づくり事業財団、全日本スキー連盟、札幌スキー連盟、北海道新聞社、札幌市スポーツ協会
後援 北海道、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道スキー連盟、北海道バイアスロン連盟、札幌バイアスロン連盟、札幌市スポーツ推進委員会
NHK札幌放送局、羊ヶ丘カントリークラブ、札幌観光協会、日本赤十字社札幌市地区本部、北海道理学療法士会、札幌南高等学校林
支援 陸上自衛隊第11旅団、札幌スポーツ救急委員会、札幌市スポーツ救護赤十字奉仕団、札幌市無線赤十字奉仕団、札幌市理学療法赤十字奉仕団
協力 北翔大学、オールスポーツコミュニティ、さっぽろグローバルスポーツコミッション
主管 札幌国際スキーマラソン大会組織委員会

協賛



アイングループ

ma GROUP

レンタコム北海道

ISHIYA

味の素株式会社

amino vital

777電子

ごあいさつ



大会長
札幌市長 秋 元 克 広

山々が白銀に輝き、冬の陽光が雪原を照らす季節に、国内外からお集まりいただいた多くの選手及び関係者の皆様を札幌へお迎えし、第46回札幌国際スキーマラソン大会を盛大に開催できることを心よりお慶び申し上げます。

本大会の会場となる白旗山競技場は、豊かな自然に囲まれた起伏に富んだ美しいコースであり、FISノルディックスキー世界選手権大会やアジア冬季競技大会など、様々な大会の会場にもなっているアジア初のFIS公認コースとなっております。さらに、本大会は、クロスカントリースキーの普及・拡大を目的に、世界20大会で構成される国際連盟「ワールドロペット」に国内で唯一加盟している大会であり、多くの海外選手にも参加いただいております。

参加される皆様には、日々の練習で積み重ねてこられた実力を遺憾なく発揮されますとともに、札幌市の自然を楽しみながら滑走いただければと思います。

また、今年は、イタリアのミラノとコルティナ・ダンペッツォにてオリンピック・パラリンピック冬季競技大会の開催を控えており、ウインタースポーツへの関心が世界的に高まっております。そのような中、本大会が競技の裾野を拓げる場となり、さらなる発展に寄与することを切に願っております。

結びに、本大会の開催に向けて準備を進めてこられました役員、関係者の皆様をはじめ、多くのボランティアの方々に深く敬意と感謝の意を表しますとともに、選手の皆様の御健闘を心よりお祈り申し上げます。

ごあいさつ



札幌国際スキーマラソン大会組織委員会
会長 石川 敏也

今年も国内外から多くの皆様を札幌にお迎えし、「第46回札幌国際スキーマラソン大会」を開催できますことを、大変うれしく思います。

本大会は、世界19カ国・19大会で構成される国際組織「ワールドロペット」に、国内で唯一加盟しているクロスカントリースキー大会として、長年にわたり歩みを重ねてまいりました。今大会も、海外から多くの選手をお迎えし、スポーツを通じた国際交流の場となっております。

本年は、2月1日（日）と2月8日（日）の2日間にわたり大会を開催いたします。

2月1日（日）は、FISノルディックスキー世界選手権やアジア冬季競技大会の会場ともなった、アジア初のFIS公認コースである白旗山競技場にて実施いたします。

また、2月8日（日）は、大和ハウスプレミストドームを発着とする特設コースで開催し、初心者や市民の皆様にも参加しやすい大会として、より多くの方にクロスカントリースキーの魅力を体感していただける機会といたしました。

参加される皆様には、日頃の鍛錬の成果を遺憾なく発揮していただき、夢・希望・感動を与える熱いレースが展開されることを期待しております。

結びに、本大会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りましたすべての関係者の皆様に心より感謝申し上げます、ご挨拶といたします。

大会スケジュール

日程	時間	内容
2/7 (土)	14:00～16:00	試走（最終スタートは15:30まで）
2/8 (土)	9:30～10:50	参加受付
	11:00	10kmスタート
	11:10	5km/3kmスタート

参加受付手順について

2026.2.8 (日) 受付場所：大和ハウスプレミストドーム南3ゲート

①参加受付

②Bib引換証
提示

③Bib受取

< 受付時間 >

■10km/5km/3km 9:30～10:50

会場に到着後は、参加受付で、

①参加受付 ②Bib引換証を提出 ③Bibを受取

その後、更衣室や手荷物預かり所を利用して、レースの準備を行ってください。

注意事項

■ 走行方法

フリーテクニック

※スタート直後のセパレートコースでは、クラシカル走行とし、スケーティングを禁止します。

■ 記録

(1)10km・5km・3km種目の記録計測にSEIKO CT-400を使用します。

(2)大会当日、全種目の記録を大会ホームページ（<https://www.sapporo-sport.jp/ski/>）に掲載します。

■ WEB完走証

完走証は、各自で専用のWEBページからダウンロードしてください（2月11日(水)予定）。※完走証の配布はありません

■ その他

(1)気象状況により、制限時間・コース等を変更する場合があります。

(2)クロスカンリースキーを使用してください。

(3)スタートの整列順は、Bib番号順により指定する区域とします。

(5)10km種目＝スタートから3時間（180分）までにフィニッシュできない方は、競技を中止していただきます。

5km種目＝スタートから2時間30分（150分）までにフィニッシュできない方は、競技を中止していただきます。

3km種目＝スタートから2時間（120分）までにフィニッシュできない方は、競技を中止していただきます。

(6)表彰は行いません。

(7)参加者氏名は大会WEBプログラムに掲載されますが、海外選手の場合、競技日の前日まで受け付けますので掲載されない場合があります。

(8)年齢・性別の虚偽申告、申込者本人以外の出場（不正出走）は認めません。その場合、出場を取り消します。

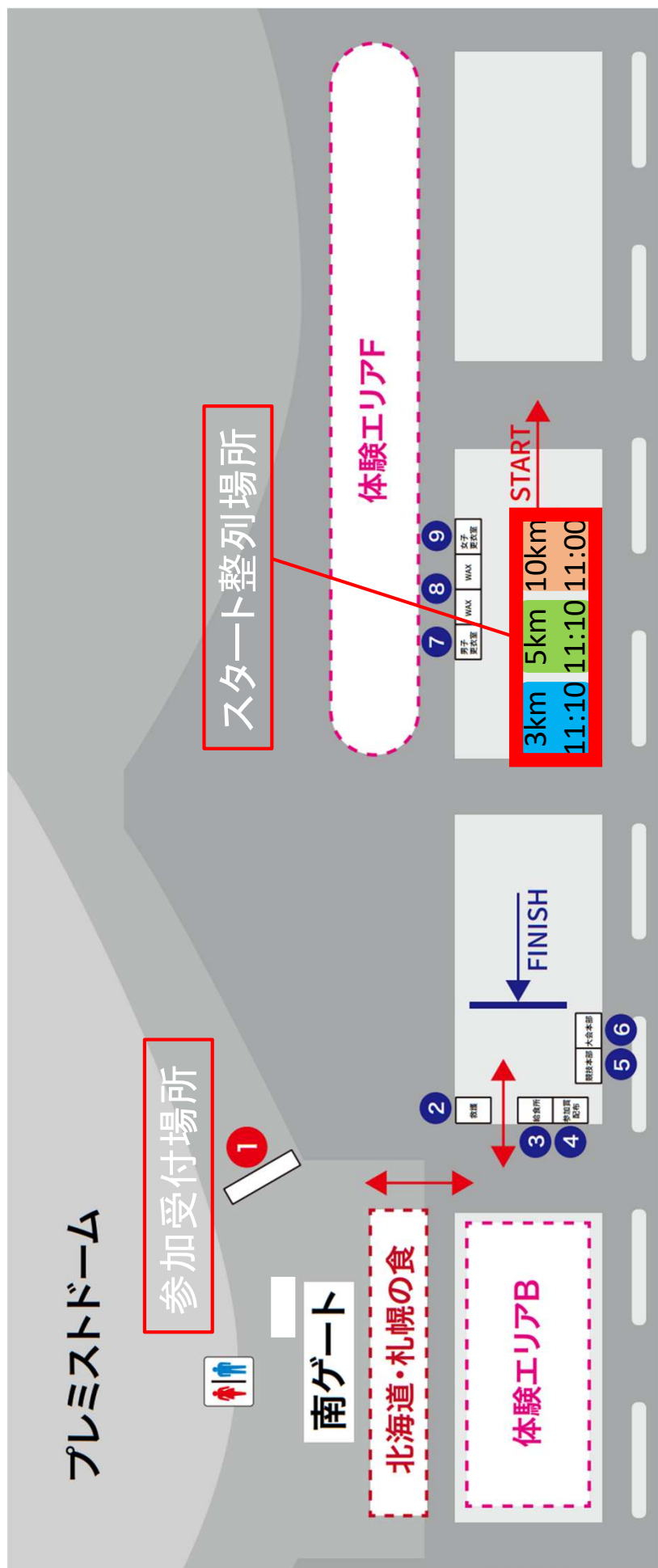
(9)公式成績等のあらゆる抗議は、公式掲示板に非公式成績を掲載した時刻から15分以内に競技本部へ申し出てください。

(10)大会開催中は、看板・放送等に注意して行動する他、役員及び係員の指示に従ってください。また、参加中のトラブルを防ぐため、マナーを守った発言・走行を心がけてください。

(11)当日の事故については、応急手当のみ主催者に行い、その後の責任は負いませんので、十分注意してください。なお、当日、万が一事故にあった場合は、大会事務局まで速やかにご連絡ください。

(12)貴重品等は各自の責任で保管してください。盗難・紛失物等については、主催者側では責任は負いません。なお、白旗山競技場内に有料の手荷物預り所（1個500円※貴重品以外）がありますのでご利用ください。

会場レイアウト・スタート整列場所



会場案内
Venue Layout

1 受付・手荷物預かり所
Reception/Baggage Check

2 救護テント
Medical Headquarters

3 FINISH給食所
Refreshments at FINISH

4 参加賞配布所
Commemorative Gift

5 競技本部
Competition Headquarters

6 大会本部
Headquarters

7 男子更衣室
Men's Changing Room

8 無料WAXコーナー
Free Waxing Corner

9 女性更衣室
Women's Changing Room

給食案内について

フィニッシュ地点で、白い恋人とアミノバイタル®ami活ゼリーをご用意します。

手荷物預かり所について

会場内に有料の手荷物預かり所（1個500円（税込）※貴重品以外）を設けます。

○お預かりできるもの

かばん、リュックサック等またはこれらに入っている衣類（着替え）、スキーケース等

×お預かりできないもの

貴重品類（現金、金券、商品券等を含む）、貴金属類（時計、宝石等）、危険物（薬剤、薬品等）

※貴重品は各自の責任で保管してください。手荷物預かり所以外で盗難・紛失等については、主催者では責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

ホットスープサービスについて

フィニッシュ後、冷えた身体を温める「クノール®カップスープ コーンクリーム」の配布を行います（1人1杯）。

※受取りの際は、やけどにご注意いただき、小さなお子様には保護者からお渡しください。

※下記アレルギー物質を含んでいますので、アレルギーをお持ちの方はお控えください。

●乳成分 ●小麦 ●大豆 ●鶏肉



WEB完走証・記録について

WEB完走証は2月11日(水)予定から大会公式HPにてダウンロードしてください。

※大会当日の完走証発行及び配布はありません。

また、大会終了後完走者全員の記録を、札幌国際スキーマラソン大会公式HPに掲載します。

安心・安全に参加していただくために

【制限時間】

10km種目＝スタートから3時間（180分）までにFINISH

5km種目＝スタートから2時間30分（150分）までにFINISH

3km種目＝スタートから2時間（120分）までにFINISH

追い越しの際のトラブルを防ぐため、マナーを守った走行を心掛けましょう

前方の走者を追い越す際は、コースを譲っていただくよう事前に声をかけ、接触等の事故が起こらないよう十分に注意してください。

大会参加中の傷害事故について

本大会では、参加中の事故に備え、大会参加者補償規定を定めています。万一事故が発生した場合には、「大会事務局」まで必要事項をご報告ください。

■必要事項

①Bib番号 ②事故発生場所と状況 ③病院名・傷病名

■補償規定の内容

大会参加中に「負傷・疾病」をされた場合、見舞金をお支払いします（会場・コース内の負傷・疾病が対象、駐車場は除く）。ただし、申込者本人以外の不正出走や代理出走等が確認された場合には、当該補償の適用外となります。

- ・死亡見舞金 2,000,000 円
- ・後遺障がい見舞金 80,000 ～2,000,000 円
- ・入院日額見舞金 3,000 円（180日限度）
- ・通院日額見舞金 1,500 円（90日限度）

※入院・通院の補償は令和8年8月6日までに限られます。

※疾病とは、急性心疾患・急性脳疾患・急性呼吸器疾患・細菌性食中毒・熱中症・低体温症・脱水症をいいます。なお、見舞金のお支払いは、医師の治療が対象となります。

会場アクセスについて

会場は、大和ハウスプレミストドームの南ゲート付近となります。
アクセスについては、下記の大和ハウスプレミストドームのホームページをご確認ください
<https://www.sapporo-dome.co.jp/access/>

その他

●サブイベントの開催

- シットスキー体験コーナー（無料）
座位で行うクロスカン트리スキーの体験を行うことができます。

●大会公式フォトサービス

プロのカメラマンがあなたの滑りを撮影します。
詳しくはオールスポーツコミュニティ公式HPをご確認ください。 (<http://allsports.jp/>)



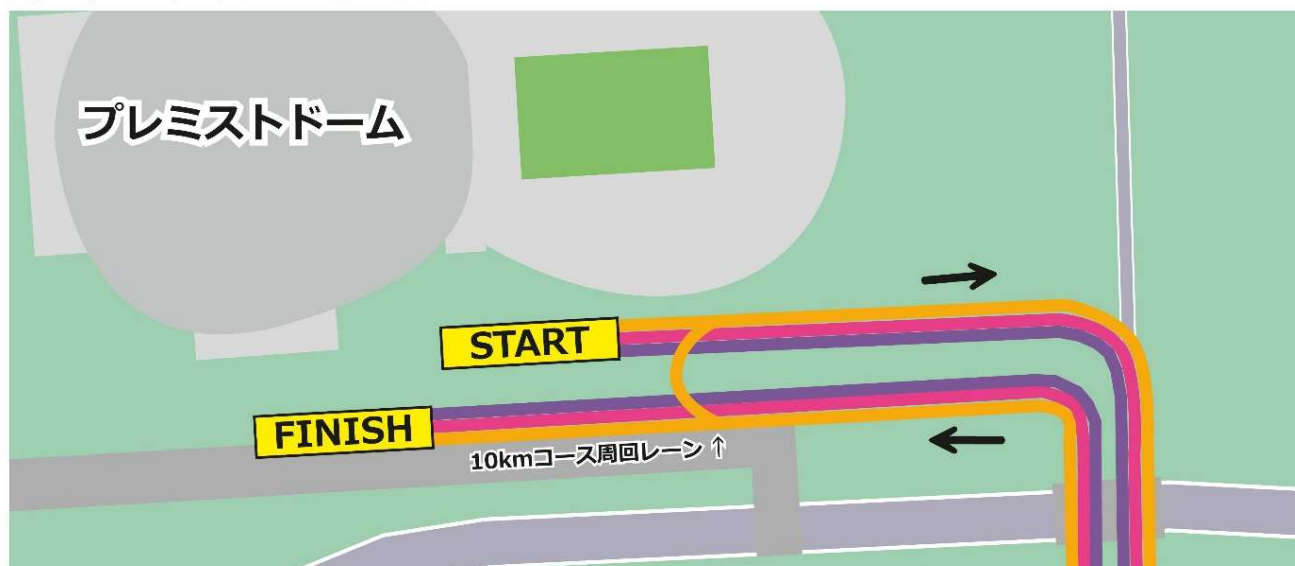
コース図

10km
5km
3km

※10kmコースは5kmコースを2周



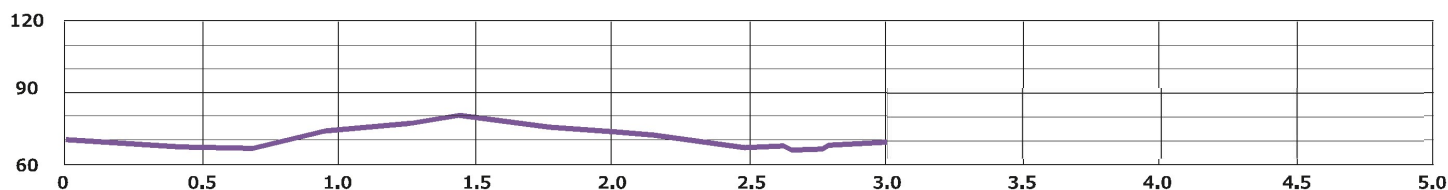
スタート・フィニッシュ・周回エリア



高低差

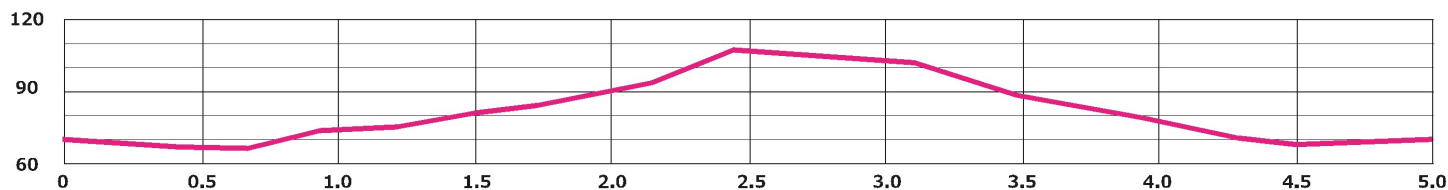
3km Course data

Course length	距離	3,000m	Height difference (HD)	標高差	14m
Start point	出発地点	_70m	Maximum climb (MC)	極限登行	14m
Lowest point	最低地点	_66m	Total climb (TC)	合計登行	17m
Highest point	最高地点	_80m			



5km Course data

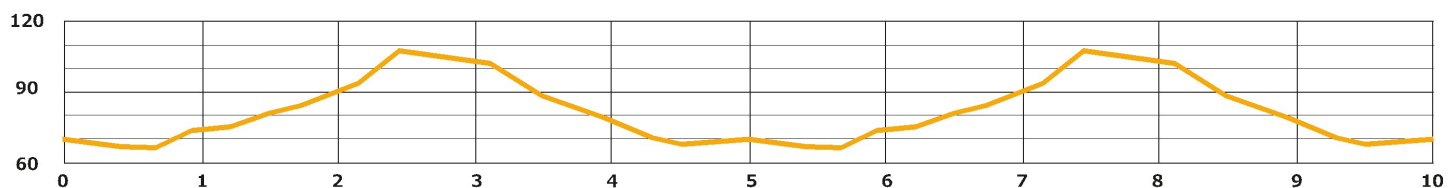
Course length	距離	5,000m	Height difference (HD)	標高差	43m
Start point	出発地点	_70m	Maximum climb (MC)	極限登行	43m
Lowest point	最低地点	_66m	Total climb (TC)	合計登行	46m
Highest point	最高地点	109m			



10km Course data

※5kmコースを2周

Course length	距離	10,000m	Height difference (HD)	標高差	43m
Start point	出発地点	_70m	Maximum climb (MC)	極限登行	43m
Lowest point	最低地点	_66m	Total climb (TC)	合計登行	92m
Highest point	最高地点	109m			



大会申込者数

(単位：人)

区 分	2026/2/1【白旗山競技場】							2026/2/8【大和ハウスプレミストドーム】						合 計
	50km			25km		10km		10km		5km		3km		
	男/Men 49歳以下	男/Men 50歳以上	女/Women	男/Men	女/Women	男/Men	女/Women	男/Men	女/Women	男/Men	女/Women	男/Men	女/Women	
札幌市内	53	38	8	92	24	21	12	58	17	15	9	9	11	367
道 内	19	28	2	60	9	3	3	10	4	4	2	0	0	144
道 外	69	27	20	39	19	8	0	0	0	0	0	1	0	183
海 外	28	51	18	19	16	0	3	0	0	0	0	0	0	135
合計／total	169	144	48	210	68	32	18	68	21	19	11	10	11	829
	361			278		50		89		30		21		

●道外申込者(内数)

青森県		1		1	1									3
岩手県		3	3		1									7
宮城県	26	1	8	2	1	1								39
秋田県		1												1
山形県	3		1	1										5
茨城県		1		1										2
栃木県	3	2		1		1								7
群馬県				1										1
埼玉県		2		2	1									5
千葉県	2		1	2	1	1								7
東京都	6	7	1	9	5	3								31
神奈川県	1			4	1							1		7
新潟県				2										2
石川県	1													1
福井県	1													1
山梨県		1												1
長野県	1	4	1	1	1									8
岐阜県			1	1										2
静岡県	1													1
愛知県	14	1	3	3	5									26
三重県	3													3
京都府	2			2		1								5
大阪府	2	2	3	1										8
兵庫県					1									1
奈良県				1										1
鳥取県	1													1
広島県	1			1										2
福岡県		1		1		1								3
沖縄県	1		1											2
合 計	69	27	23	37	18	8	0	0	0	0	0	1	0	183

※29都府県

●海外申込者（内数）

アメリカ (USA)	4	10	4	2	2									22
イタリア (ITA)	5	9	1											15
インド (IND)				1										1
エストニア (EST)	4	16	3	2	5		1							31
オーストラリア (AUS)	2	2	4	4	5		1							18
カザフスタン (KAZ)	1			1	1									3
カナダ (CAN)	1	3	3	1										8
グレナダ (GRN)		1												1
スイス (SUI)		1												1
スウェーデン (SWE)	1													1
スロベニア (SLO)	1													1
中国 (CHN)				1										1
ドイツ (GER)	5	4	2	4			1							16
ニュージーランド (NZL)					1									1
ネーデルラント (NED)	1													
フランス (FRA)		1												1
フィンランド (FIN)	1	3	3	1										8
ポーランド (POL)				1										1
マレーシア (MAS)		1												1
ロシア (RUS)	2				1									3
合計／total	28	51	20	18	15	0	3	0	0	0	0	0	0	135

※20ヶ国（英語表記順）

(1月31日時点)

大会役員

名誉顧問	勝木 紀昭（札幌スキー連盟名誉会長） 下光 輝一（健康・体力づくり事業財団理事長） 鈴木 直道（北海道知事） 堀井 友二（北海道新聞社代表取締役社長）
大会顧問	大濱 竜也（陸上自衛隊第 18 普通科連隊長） 紺谷 好範（札幌市スポーツ推進委員会会長）
大会長	秋元 克広（札幌市長）
副大会長	生島 典明（札幌市スポーツ協会会長） 石川 敏也（札幌スキー連盟会長） 奥村 彰大（札幌市スポーツ局長） 惣田 浩（北海道新聞社執行役員事業局長）
委員	岩淵 武夫 尾形 修 柴田 幸雄 鈴木 和弥 羽賀 俊夫 荻野 純一 中野 敏昭 西川 亮

組織委員会役員

会長	石川 敏也
副会長	尾形 修 金谷 泰亨 鈴木 和弥 惣田 浩
委員	愛下 貴裕 阿部 玲子 飯田 猛 石田 淳一 井脇 靖二 岩淵 武夫 江川 淳 太田 誠 岡本 英男 片岡 祐幸 桂田 光彦 上林 伸一 菊地 弘毅 工藤十己夫 倉 浩一朗 小高 咲 紺谷 好範 齋藤 浩哉 笹木 裕介 柴田 幸雄 菅 修治 鈴木 敏雄 杉本 淳 相馬 真悟 外田 孝夫 田中 靖治 谷口 泓英 津村 勝司 豊島 雄作 中野 敏昭 中目 晃嗣 林 幹夫 羽賀 俊夫 星野 幹宏 正木 啓三 山本 泰雄
監事	櫻沢 裕希 西田 忠弘

組織委員会事務局

事務局長	遠藤 誠
事務局次長	大聖 陽平
事務局	井川 和樹 藤井 隆裕 高尾 淳平 小菅生 渉 松井 友季 進藤 宏仁 若林 宏治 花田 拓基 川越 大地 佐々木悠亮 大野 貴之 阿部優香里 福井由姫乃 坪井 優奈 中野扶早子 関本 陽介 上岡 千鶴 久我 篤 岸上 桃子 船山 翔太 菅原 亘利 谷口 茉由 吉川 直輝 大杉 遥 後藤 拓杜
札幌市スポーツ推進委員会	20 名（予定）

競技役員

競技運営委員長	江川 淳
セクレタリー	吉田 茂
競技委員会 (R.C)	江川 淳 吉田 茂 他 各係長
技術顧問	和田 明 池田 幹雄
コース係長	田中 靖治
コース主任	森 大輔
コース係	金谷 浩克 清水目 淳 浅川 正次 田中 広明 岡 智哉 江川 聡 横山 和志 久保 守 佐々木裕明 小林 弘 綿引 清二 岩舘 伸彦 植田 一哉
圧雪車係	田中 誠 江川 聡
モービル輸送指示	コース係長
モービル輸送係	コース係兼務
関門・誘導係長	岡本 英男
関門・誘導主任	小林 充 久保ひろ子
関門・誘導係	成田 信夫 金輪 収 松田 展明 坂井 輝雄 吉田 叔高 松田 範之 岡田 悦子 近藤 順子 渋谷 重男 坂部 勝平 佐藤 秀明 加藤 民雄 和田 睦 細倉 勉 山本 亨 三澤 英一
計時計算係長	田中 誠
計時計算主任	長崎 菊美 小倉 昌志
計時係	清水 環 大西 輝雄 笹原 久男 井川 孝久 星澤奈々子 中村 弘子 ONE WAY SPORTS JAPAN
出発決勝係	竹田 弘 小路 幸一 中野 淑子 山本 敏 後藤 正勝 山本 梅子
完走賞 (フィニシャー対決)	札幌市スポーツ協会 札幌市スポーツ推進委員
放送係長	佐藤こずえ
放送主任	安曇 範子
放送係	服部 恵美 池田 純子 千葉 彩加 平林 和樹
庶務係長	上林 伸一
庶務主任	大貫 祐一
庶務係	杉澤 孝 藤本 範幸 常盤 静男 藤本 啓治 岩間その子 片岡恵美子 大貫 栄子
気象係	清野 守 角地 洋一
駐車場係	警備会社
報道係長	片岡 祐幸
広報係	札幌市スポーツ協会

総務委員会役員

総務委員長	星野 幹宏
庶務係長	上林 伸一
庶務主任	大貫 祐一
庶務係	杉澤 孝 藤本 範幸 常盤 静男 藤本 啓治 岩間その子 片岡恵美子 大貫 栄子
接待係長	青山 豊
接待係	スポーツ部スポーツ振興担当課振興係

救護・救急役員

バックアップ病院	自衛隊札幌病院 札幌市南区真駒内 17 番地
札幌スポーツ救急委員会	札幌市スポーツ救護赤十字奉仕団 札幌市無線奉仕団 札幌市理学療法赤十字奉仕団
支 援	陸上自衛隊第 11 旅団 第 18 普通科連隊 札幌市消防局
協 力	日本赤十字社札幌地区本部
救護・救急運営本部長	菊地 弘毅 (医 事)
運営本部事務局長	羽賀 俊夫 (スポーツ救護)
本部救護所	医師 菊地 弘毅 看護師 阿部 玲子 理学療法士 上原 和弘 救急指導員 谷口 泓英 山田マスミ 佐藤 秀明 佐藤 忠一 無線通信 工藤十巳夫 J J 8 K O C 後藤 悦朗 J M 8 D A R 飯田 猛 J M 8 I B D 種市 知子 J L 8 S Z P 移動救護 (スノーモービル) 岩下 芳史 高田 統康

Bib	氏 名	住 所	所 属
10km			
1	曾根 敏夫	北海道	札幌市消防局
2	矢内 利行	北海道	池上学園
3	関根 達夫	北海道	NTTアカシア
4	一関 勉	北海道	道マラソソク
5	堀田 剛	北海道	
6	清水 浩之	北海道	石狩市
7	清水 睦	北海道	石狩市
8	木島 正利	北海道	
9	鹿野 信隆	北海道	フルーツ登山隊
10	畠 宏	北海道	
11	綿谷 直治	北海道	
12	佐藤 誠	北海道	石狩翔陽高校
13	廣西 さゆり	北海道	チームバックス
14	金谷 泰亨	北海道	
15	山下 英俊	北海道	花園湯
16	佐藤 智儀	北海道	
17	石川 宏行	北海道	ホワイトロケッツ
18	安藤 京子	北海道	学童保育翼クラブ
19	岸本 彩子	北海道	
20	佐藤 浩子	北海道	ハイボラーズ
21	佐藤 大輔	北海道	ハイボラーズ
22	齋藤 毅	北海道	
23	早川 裕一	北海道	
24	本間 工士	北海道	道ライフスポーツ
25	角野 耕次	北海道	
26	池上 修次	北海道	みなじいクラブ
27	齊藤 幸夫	北海道	
28	平方 健	北海道	マルニチロ
29	佐藤 朋子	北海道	栗山小学校
30	伊与部 新	北海道	学童保育翼クラブ
31	伊与部 剛	北海道	学童保育翼クラブ
32	荘司 翼	北海道	学童保育翼クラブ
33	荘司 真拓	北海道	学童保育翼クラブ
34	安部 翔一郎	北海道	学童保育翼クラブ
35	川井 環奈	北海道	学童保育翼クラブ
36	森野 芽生	北海道	学童保育翼クラブ
37	嶋谷 有希	北海道	学童保育翼クラブ
38	石野 絢斗	北海道	学童保育翼クラブ
39	石野 那結	北海道	学童保育翼クラブ
40	渡辺 明雄	北海道	渡辺整骨院
41	館小路 夢花	北海道	学童保育翼クラブ
42	櫻井 純進	北海道	学童保育翼クラブ
43	長谷川 陽香	北海道	学童保育翼クラブ
44	山口 勝然	北海道	藤野ワイナリー
45	高松 志暢	北海道	学童保育翼クラブ
46	佐久 大晟	北海道	学童保育翼クラブ
47	藤見 章仁	北海道	札幌清田病院
48	大川 蒼波	北海道	学童保育翼クラブ
49	山内 一広	北海道	恵庭オーキッド倶
50	五十嵐 政史	北海道	ビール飲み隊
51	福井 絃介	北海道	学童保育翼クラブ
52	福井 玲	北海道	学童保育翼クラブ
53	穂本 心春	北海道	学童保育翼クラブ
54	穂本 心	北海道	学童保育翼クラブ
55	大原 大樹	北海道	学童保育翼クラブ
56	岩瀬 俊雄	北海道	琢乱気倶楽部
57	池田 光良	北海道	学遊会
58	杉山 遥香	北海道	学童保育翼クラブ

Bib	氏 名	住 所	所 属
59	山 遼	北海道	翼クラブ
60	武田 桃子	北海道	石狩市役所
61	目黒 雅人	北海道	
62	鎌倉 実樹	北海道	学童保育翼クラブ
63	中村 湊	北海道	翼くらぶ
64	白川 次雄	北海道	
65	細川 誉至雄	北海道	
66	熊崎 太葵	北海道	しらかば台
67	熊崎 蓮太	北海道	しらかば台
68	平山 広大	北海道	
69	齊藤 拓人	北海道	学童保育翼クラブ
70	中村 隆信	北海道	吹禅三昧
71	嶋谷 泰彦	北海道	翼クラブスキー部
72	嶋谷 陽子	北海道	翼クラブスキー部
73	山田 英明	北海道	道マラソンクラブ
74	粕谷 友美	北海道	
75	粕谷 宏和	北海道	
76	高島 誠	北海道	
77	後藤 一平	北海道	
78	後藤 美恵子	北海道	
79	佐々木 心和	北海道	学童保育翼クラブ
80	柏原 浩之	北海道	
81	山崎 武司	北海道	
82	菅原 央	北海道	
83	長沼 義明	北海道	札幌市立学校
84	高尾 柚月	北海道	学童保育翼クラブ
85	大谷 和弘	北海道	
86	藤原 柚香	北海道	札幌日大高校
87	後藤田 敏彦	北海道	
88	平 千秋	北海道	ビール飲み隊
89	佐藤 敬章	北海道	
5km			
201	古木 詩	北海道	有明小学校
202	古木 佳奈江	北海道	有明小学校
203	古木 颯太	北海道	有明小学校
204	古木 紬	北海道	有明小学校
205	諸橋 須美子	北海道	
206	高橋 一花	北海道	有明小学校
207	高橋 励起	北海道	有明小学校
208	川田 卓司	北海道	石南花走友会
209	上田 保	北海道	
210	高橋 政志	北海道	北広島市西の里小
211	能本 和彦	北海道	
212	五十嵐 聖子	北海道	ビール飲み隊
213	佐々木 朱美	北海道	
214	新井 礼乃	北海道	
215	新井 有人	北海道	
216	小松 輝章	北海道	
217	山本 米一	北海道	チーム東山
218	後藤 篤志	北海道	
219	岡本 沙矢香	北海道	
220	岡本 裕士	北海道	
221	森田 圭昭	北海道	古希札幌スターズ
222	市来 政太郎	北海道	
223	市来 幸	北海道	
224	堀田 球太	北海道	
225	堀田 菜月	北海道	
226	山口 朔	北海道	
227	山口 拓	北海道	

[illegible]



人とともに薬局は成長する。

患者さまに安心を届け、地域の医療に貢献することが、私たちの仕事。

薬剤師一人ひとりの成長が、アイングループの成長を支えています。

薬局の未来をはじめよう。





ma sports service

株式会社エムエーススポーツサービス

〒005-0802 札幌市南区川沿2条4丁目1番24号

TEL:011-573-6000 FAX:011-573-6006



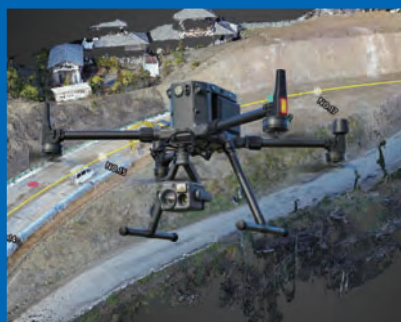
ネットで気軽に
お買い物できます！



オフィス用品・イベント関連

トータルリソース
だからできる。

One-Stop
Solution



総合レンタルサービス



KATAGIRI

仮設資材・物流機器

カタギリ・コーポレーション 片桐機械 日建片桐リース

レンタコム北海道 北海道オフィス・システム 株式会社レンテック Sincere Line Corporation



太和興産

北海機材工業



朝日建設株式会社



- 建設機械／安全機器のレンタル・販売 ●仮設資材／物流機器／介護用品のレンタル・販売 ●オフィス／IT機器／イベント用品のレンタル・販売
- ドローンレンタル／空撮・点検・ドローンスクール ●ITシステム構築／運用保守 ●汚泥リサイクル・収集運搬 ●貨物運送／貸倉庫
- eスポーツイベント企画運営 ●損害保険・生命保険代理店 ●仮設資材整備管理



北海道には、
甘くとろける
冬がある。

美冬

Mi-Fu-Yu





Eat Well, Live Well.

Aji
AJINOMOTO

「クノール® カップスープ」

スープの季節がやってきた♪



とろ〜り、栄養、
いただきます。

解析開始からカウントまで 5秒以内を実現※

※20℃環境および小学生～大人モードの初回ショックの場合

POINT 01 オートショックAED

POINT 03 大画面カラー液晶で救助者をサポート

POINT 02 バイリンガル機能

POINT 04 切替スイッチで未就学児へ対応



自動体外式除細動器 AEDベネハート C2オート

販売名：BeneHeart C シリーズ オートショック
医療機器承認番号：30500BZX00238000
一般名称：非医療従事者向け自動除細動器
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器



製品情報は
こちらQRコードより
ご覧ください